

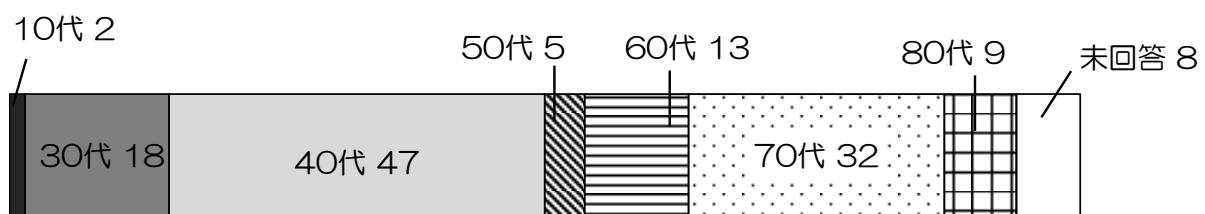
第3回上馬地区防災塾

事前アンケート集計結果

平成28年10月

このアンケートは、10月1日から10月31日の1ヶ月間、町会関係者や
小・中学校PTA、町会イベントの参加者の方のご協力を得て集計したものです。
(在住の方 134名)

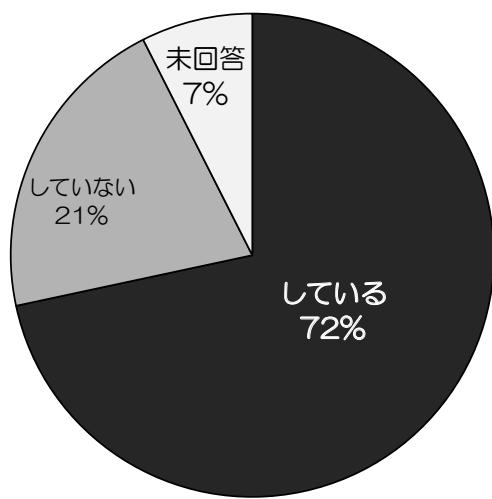
回答者年代比 (単位:名)



■回答者男女比 ■ (単位:名)

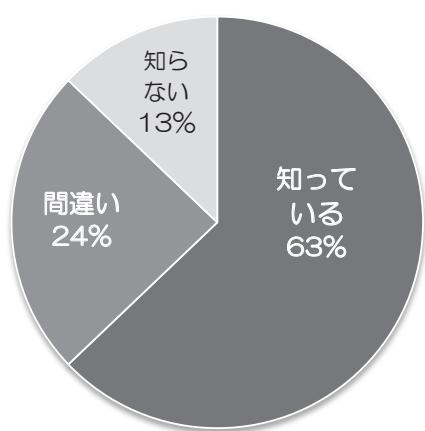


町会に加入していますか



アンケートへのご協力
ありがとうございました

(問1) 避難所がどこか知っていますか



【上馬地区周辺の避難所 ＝ 区立小・中学校】

駒沢小学校・駒沢中学校・旭小学校・三軒茶屋小学校
中里小学校・深沢小学校・駒沢中学校・弦巻中学校

【「知っている」と答えた方のうち、
間違いが多かったもの】

- ・上馬公園 ・・・・ 一時（いっとき）集合所
- ・駒沢公園 ・・・・ 広域避難場所
- ・昭和女子大学 ・・・・ 広域避難場所

違いを知って正しい避難を

◇避難所（指定避難所） 一区立小・中学校等

自宅での居住が困難となった被災者が一時的に避難生活をおこなう場所。

区立小中学校は、すべて避難所に指定されており、一時（いっとき）集合所でもあります。

◇一時（いっとき）集合所 一最寄の公園、広場、小・中学校

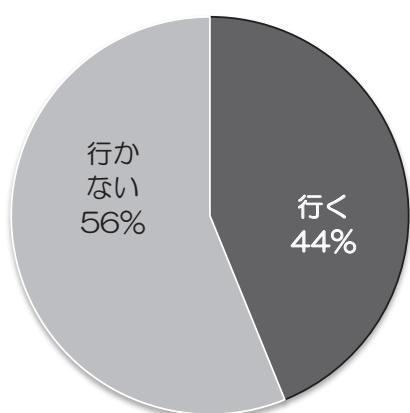
災害により自宅等が危険になったとき、危険回避のために一時的に集合し様子をみる、または避難のために一時的に集合する場所。町会・自治会が指定した公園や学校。

◇広域避難場所 一駒沢公園、昭和女子大学等

地震に伴い発生する延焼火災による炎や熱から逃れ、鎮火するまで一時的に避難するための場所。

大規模な公園や大学が主に指定されています。

(問2) 自宅に火災・倒壊の恐れがなくても、避難所にいきますか



【「行かない」と答えた方の主な理由】

- ・自宅に備蓄品やトイレを備えてある
- ・居心地が悪そう
- ・自宅の方が安心
- ・ペットを飼っている
- ・子どもが小さい

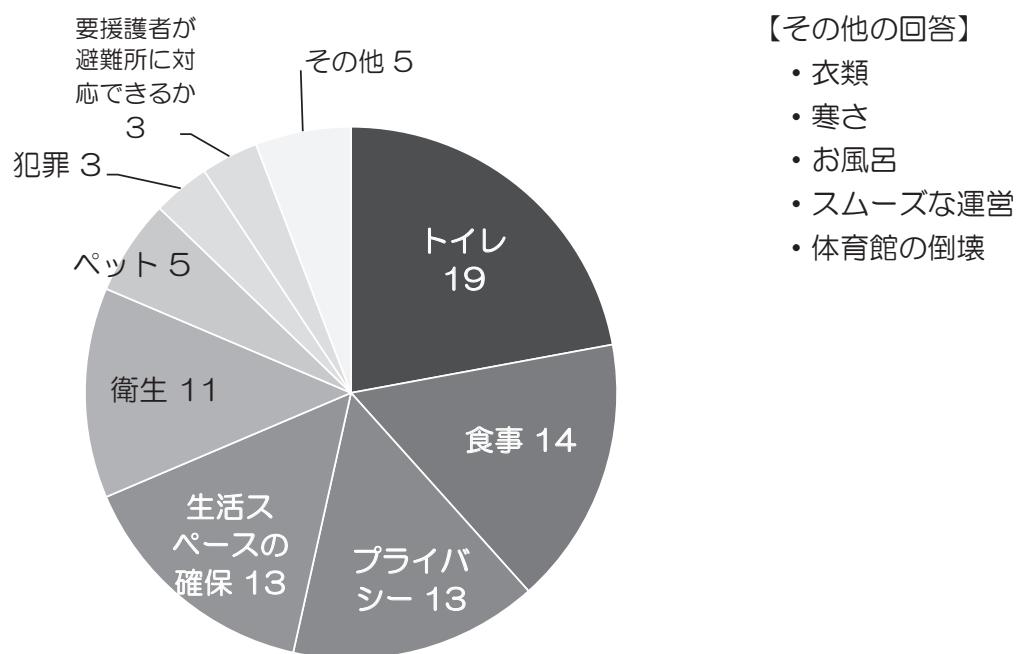
【「行く」と答えた方の主な理由】

- ・情報収集
- ・食糧や水が欲しい
- ・避難所に集合すると家族で決めている
- ・自宅の水や電気が止まれば行く
- ・近隣の火災や倒壊が怖い
- ・人が集まっている場所の方が安心

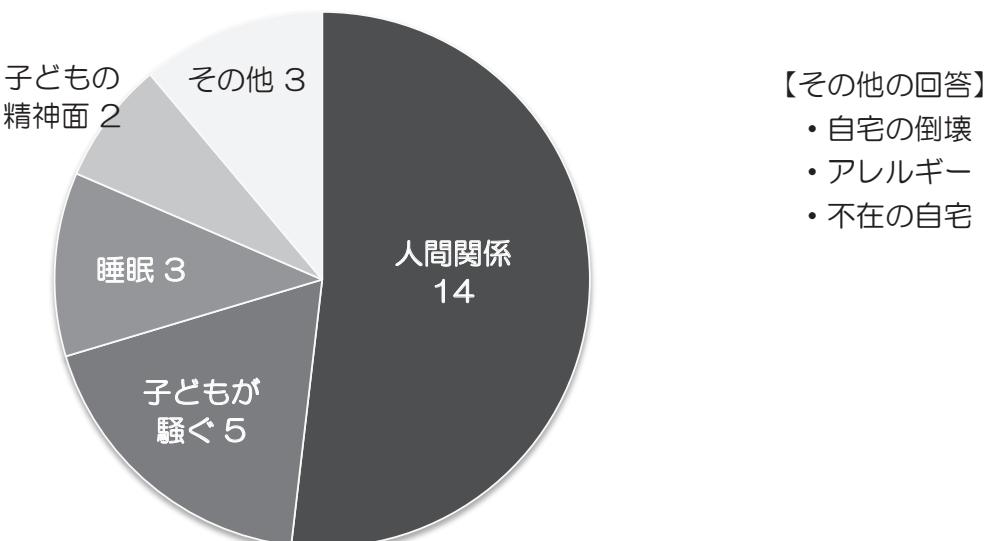
(3) 避難所で生活することになった時、心配・不安なこと（複数回答可）

(単位：名)

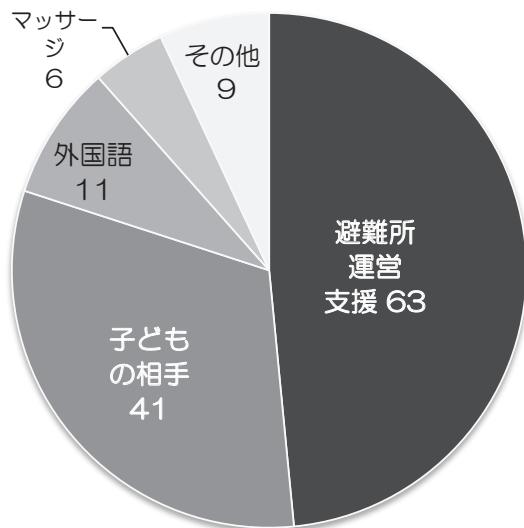
施設・備蓄面



生活面



(問4) 避難所であなたができそうなことはありますか（複数回答可）（単位：名）



【その他の回答】

掃除・片付け・食事の手伝い・雑用

(問5-1) 「要援護者」とはどういった人を指すと思いますか（複数回答可）

【多かった回答】 高齢者 ・ 障害者 ・ 1人暮らし ・ 子ども

(問5-2) 自宅の近所に援護が必要な人がいますか

- ・いる 90名
- ・いない 3名
- ・知らない 24名

『災害時要援護者』とは…

避難行動に支障のある方・自ら救出を求めるのが困難な方・危険な状況の認識が困難な方 等

災害時要援護者として考えられる対象者

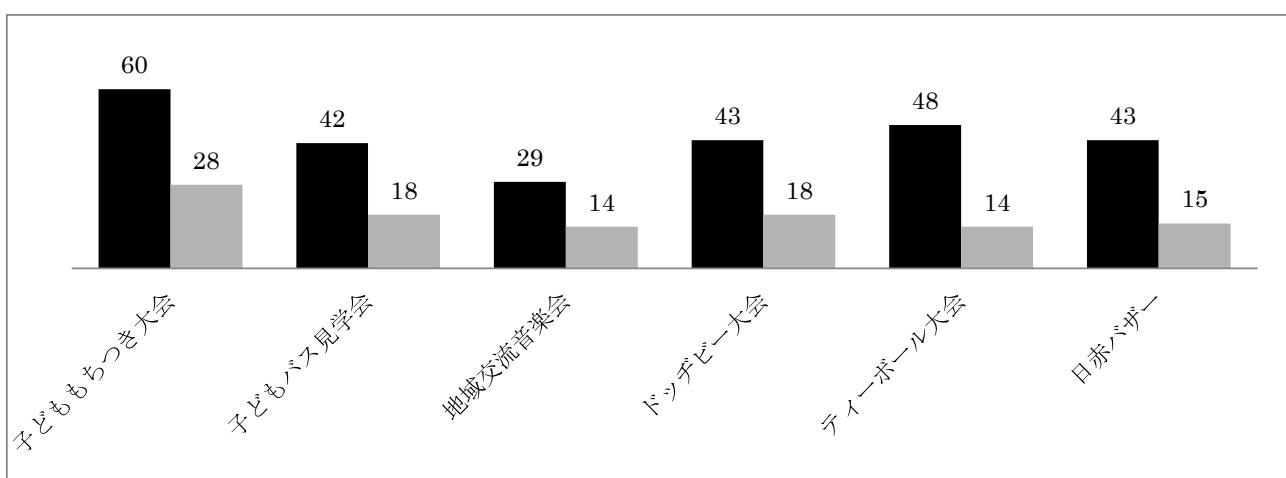
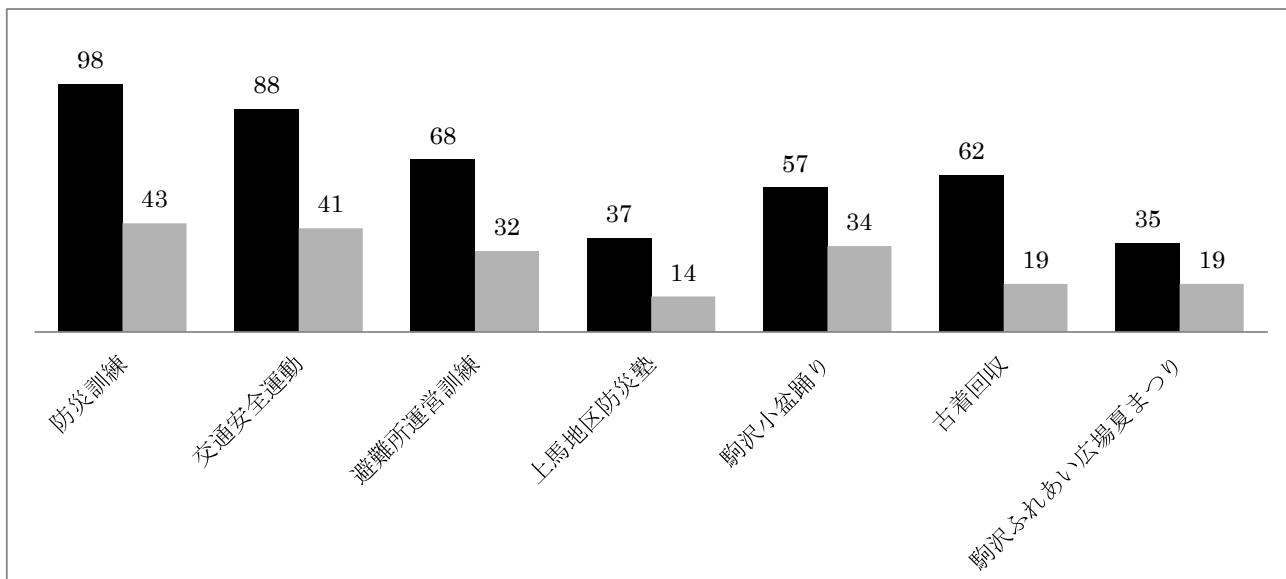


地域には高齢者や障害者だけでなく、様々な事情で自助が困難な方々が暮らしています。

災害時要援護者を地域の助け合いにより支援するしくみが必要です。

(問6) 町会等の活動や地域の行事を知っていますか（複数回答可） (単位：名)

■知っている ■参加したことがある



◆上馬地区には町会活動や地域のイベントがたくさん！

地域の皆さんのが顔を合わせるこのような機会を捉えて、防災の啓発ができるといいですね。

◆地区で開催されているイベントに行ってみましょう♪

この町に住んでいる人同士が顔見知りになることが「共助」の第一歩です。

終わりに... 「防災訓練へ行ったことがありますか??」

～10月29日上馬東町会主催イベントで世田谷消防署が聞きました！～

回答頂いた大人の皆さんのうち、訓練経験者は17名に対して未経験者は29名、1.5倍以上の方が「行ったことのない」方々でした。

また子どもにも聞いたところ、経験者19名に対して未経験者は45名と、こちらは2倍以上。非常時に備えた日頃の活動こそ大切なものです。

ご近所で声を掛け合って一緒に防災・減災に取り組みましょう。